

FSIG

3月28日時点

ファーストトラスト リミテッドデュレーション 投資適格社債ETF

≫ ファンドの目的

この米国上場投資信託 (ETF) はインカム収益の獲得を目指します。

≫ ファンド概要

ファンドティッカー	FSIG
CUSIP	33738D804
iNAVティッカー	FSIGIV
ファンド設定日	11/17/2021
経費率	0.55%
30日SEC利回り†	4.73%
主要取引所	NYSE Arca

≫ ポートフォリオ・マネージャー

- ウィリアム・ハウジー, CFA
債券部門マネージング・ディレクター
- トッド・ラーソン, CFA, 上級副社長
- エリック・メイゼル, CFA, 上級副社長
- ジェフリー・スコット, CFA, 上級副社長
- ネイサン・サイモンズ, CFA, 副社長
- スコット・スコブロンスキー, CFA, 上級副社長

≫ ファンド詳細

- 当ファンドは、アクティブ運用型の上場投資信託 (ETF) です。
- 通常の市場環境下では、ファンドの純資産総額 (および投資目的の借入金) の80%以上を投資適格社債に投資することにより、投資目的の達成を目指します。純資産 (および投資目的の借入金) の最大20%を、シニア・ローンやその他投資適格未満の債務証券を含む、信用度を問わない債務証券に投資することができます。当ファンドは限定デュレーション・ポートフォリオで、ブルームバーク米国社債1-5年指数の加重平均デュレーションが±1年となるポートフォリオを構築することを目指します。‡
- 当ファンドは、景気サイクルを通じて比較的安定したキャッシュ・フローを生み出す企業、負債残高に見合ったバリュエーションを持つ企業、健全な実績を持つ経営陣を擁する企業を選好します。
- ポートフォリオ構築の主な検討事項には、イールドカーブ管理 (デュレーション、コンバクシティ、イールドカーブ・リスクに注目)、相対価値、ポートフォリオの分散、発行体の流動性、継続的なモニタリングなどがあります。
- デュレーション、セクター・エクスポージャー、セキュリティ・セレクションの積極的な運用により、ダイナミックな市場環境に対応するファンドの能力が向上し、魅力的なインカムを維持しながらリスクを低減できます。

≫ ファンド・アドバイザー

- 当ファンドは、First Trust Advisors L.P.のポートフォリオ・マネジメントチームによって選択・管理されます。
- 当チームの投資哲学は、経験豊富なクレジット・チームがリスク管理の枠組みの中で行う深いファンダメンタルズ信用分析が、投資適格債券戦略の中でより高い絶対収益とリスク調整後収益を生み出すという信念に基づいています。
- 当チームは、厳格なボトムアップ型のファンダメンタル・クレジット分析と、規律あるポートフォリオ構築を組み合わせています。リスク管理はプロセス全体の重要な要素であり、チームのファンダメンタルズ信用分析とポートフォリオ構築の中に組み込まれています。
- ファンダメンタル信用分析では、マクロ経済、産業動向、キャッシュフローの一貫性、バリュエーションおよび経営の質、その他を評価します。当チームは、ファンダメンタル信用分析を通じて、市場で最も魅力的な相対価値を提供すると思われる証券にポートフォリオを位置付けることができます。

≫ パフォーマンス概要 (%)

	3ヶ月	年初来	1年	3年	5年	10年	設定来
ファンド・パフォーマンス*							
基準価額 (NAV)	0.41	0.41	4.71	-	-	-	0.82
市場価格	0.20	0.20	4.43	-	-	-	0.79
指数パフォーマンス**							
Bloomberg US Corporate Bond 1-5 Year Index	0.60	0.60	5.07	-	-	-	0.35

パフォーマンスデータは過去のもので、過去のパフォーマンスは将来の結果を保証するものではなく、現在のパフォーマンスは提示されたパフォーマンスよりも高い場合も低い場合もあります。投資リターンおよび元本価値は変動し、株式は売却または償還された場合、当初のコストよりも価値が高くなることも低くなることもあります。直近の月末までのパフォーマンス情報は、www.ftportfolios.com。

30日SEC利回りは、直近30日間に獲得した1株当たり純投資収益を定期最終日の1株当たり公募価格で除したもので、手数料免除および費用償還の影響を含みます。

*基準価額 (NAV) は、ファンドの純資産 (資産から負債を差し引いたもの) をファンド発行口数で割ったものです。リターンは、その他に株式を取引した場合のリターンを表すものではありません。市場価格は、ファンドの基準価額が算出される時点の全米最良気配 (「NBBO」) の中点を使用して決定されます。リターンは、1年未満の期間のものを除き、年率平均の総合リターンです。

**各指数のパフォーマンス情報は例示であり、実際のファンド・パフォーマンスを示すものではありません。指数パフォーマンスには管理手数料や売買委託手数料は含まれておらず、表示されたパフォーマンスからそのような手数料や費用は差し引かれていません。インデックスは非管理型であり、投資家はインデックスに直接投資することはできません。

‡レバレッジの利用はファンドの主要投資戦略ではありません。

ファーストトラスト リミテッドデュレーション投資適格社債ETF

3月28日時点

ポर्टフォリオ情報

保有銘柄数	278
加重平均実効デュレーション ¹	2.84年
加重平均残存期間	3.45年超
加重平均価格	\$98.11
オプション調整後スプレッド ²	71 bps

業種別内訳 (%)

銀行	19.10
テクノロジー	16.09
ヘルスケア	12.38
食品・飲料	9.02
医療保険	5.54
損害保険	4.69
環境関連	3.62
医薬品	3.19
電力	2.93
航空宇宙/防衛	2.73

上位保有10証券 (%)

MSCI INC 4%, 期限2029年11月15日	1.38
OPEN TEXT CORP 6.90%, 期限:2027年1月12日	1.26
UNITED RENTALS (北米) 6%, 期限付き12/15/2029	1.15
1011778 BC / NEW RED FIN 5.75%, 期限:2025年4月15日	1.08
BERRY GLOBAL INC 5.50%, 期限:2028年4月15日	1.08
JABIL INC 0%, 期限:2024年1月4日	1.07
GLOBAL PAYMENTS INC 0%, 期限:2024年1月4日	1.06
IQVIA INC 5.70%, 期限2028年5月15日	1.04
ブラウン・アンド・ブラウン社 4.20%, 期限2024年9月15日	1.02
MORGAN STANLEY 変動金利, 期限:2029年7月20日	0.98

セキュリティ・タイプ (%)

固定金利	99.01
変動金利	0.99

信用格付別 (%)³

現金および現金同等物	1.48
AA	1.95
AA-	11.15
A+	7.00
A	8.88
A-	14.86
BBB+	15.67
BBB	19.33
BBB-	16.39
BB+	1.69
BB	0.77
BB-	0.83

満期別 (%)

現金および現金同等物	1.48
0~1年	5.83
1~2年	20.55
2~3年	15.75
3~4年	21.16
4~5年	22.52
>5年超	12.71

ポर्टフォリオ情報の統計には現金およびその他資産・負債は含まれていません。

1 利回りが変化した場合の債券価格の変化を反映した、金利変化に対する債券の感応度を示す価格。

2 フィクスト・インカム証券金利とリスク・フリー収益率のスプレッドの測定で、組み込みオプションを考慮して調整されたもの。

3 格付は、S&Pグローバル・レーティング、ムーディーズ・インベスターズ・サービス、フィッチ・レーティングス、または同等の格付を有するNRSROを含む、1つ以上の全米統計格付け機関(NRSRO)によるものです。ある証券が複数のNRSROによって格付けされ、その格付けが同等でない場合は、最も高い格付けが使用されます。格付けは最高位から最低位まで、一般に長期格付けはAAAからDまで、短期格付けはA-1(短期)+からCまでです。投資適格クレジットは、長期格付けがBBB-以上、短期格付けがA-3(短期)以上の発行体。「その他は格付けなし」表示されている信用格付は、ファンドの原証券の発行体の信用力に関するものであり、ファンドやその株式に関するものではありません。米国財務省証券、米国政府機関証券および米国政府機関モーゲージ担保証券は「政府機関」に表示されています。信用格付けは変更される場合があります。

投資を行う前に、ファンドの投資目的、リスク、手数料および費用を慎重に検討する必要があります。目論見書または要約目論見書を入手するには、First Trust Portfolios L.P.(1-800-621-1675)に連絡するか、www.ftportfolios.com。この目論見書または要約目論見書にはファンドに関するその他情報が記載されています。投資前に目論見書または要約目論見書をよくお読みください。

リスクに関する考察

ファンドへの投資により損失を被る可能性があります。ファンドへの投資は銀行の預金ではなく、保険も保証もありません。ファンドの目的が達成される保証はありません。投資家が流通市場で株式を売買する場合、通例の仲介手数料が発生する場合があります。ファンドのリスクの詳細については、各ファンドの目論見書および追加情報説明書をご参照ください。以下のリスク要因の順序は、特定のリスク要因の重要性を示すものではありません。

投資信託とは異なり、ファンドの株式は、非常に大規模な設定/償還単位で、権限を付与された参加者のみがファンドから直接償還することができます。ファンドの指定参加者が設定/償還注文を進めることができず、他の指定参加者が設定や償還に踏み切れない場合、ファンド株式はファンドの純資産総額に対してプレミアム/ディスカウントで取引され、場合によっては上場廃止に直面し、ビッド/アスク・スプレッドが拡大する可能性があります。

金利低下局面において、発行体が高利回りの債券をコールした場合、ファンドは低金利での資金運用を余儀なくされる可能性があり、その結果、ファンドのインカムが減少する可能性があります。

設定と償還の全部または一部が現物ではなく現金で行われるファンドは、税効率が低くなる可能性があります。

コベナンツ・ライト・ローンには、従来のローンに比べて維持条項が少なく、貸し手が借り手の財務パフォーマンスを監視し、一定の基準に違反した場合に債務不履行を宣言できる条件が含まれていない場合があります。これはファンドが問題を軽減する妨げとなり、ファンドの投資損失へのエクスポージャーを増大させる可能性があります。

負債証券の発行体またはその他の債務者は、配当、利息および/または元本の支払期日を守れないか、または守ろうとしない可能性があり、その結果、証券の価値が下落する可能性があります。

信用格付機関が付与する格付は、格付機関の意見であり、信用度の絶対的な基準ではなく、証券のリスクを評価するものではありません。信用格付けの決定過程における欠点や非効率性は、ファンドが保有する銘柄情報の信用格付けや、その認知または実際の信用リスクに悪影響を及ぼす可能性があります。

現在市況/リスクとは、特定の投資対象またはファンドの株式全般が現在の市況により値下がりするリスクのことです。インフレに対抗する手段として、米連邦準備制度理事会(FRB)および特定の外国の中央銀行は金利を引き上げており、今後も引き上げる見込みであり、米連邦準備制度理事会(FRB)は以前に実施した量的緩和を撤回する意向を表明しています。最近および今後発生する可能性のある銀行の倒産は、より広範な銀行業界や市場全般を混乱させ、金融機関や経済全体に対する信頼を低下させる可能性があります。その他、ヨーロッパではロシアとウクライナの間で、中東ではイスラエルとハマスおよびその他の武装勢力の間で、武力紛争が続いており、ロシア、ヨーロッパ、中東およびアメリカの市場において、重大な市場の混乱とボラティリティを引き起こしており、今後も引き起こす可能性があります。

このような敵対行為や制裁措置は、ファンドのパフォーマンスや流動性だけでなく、特定のファンド投資にも重大な影響を及ぼしており、今後もその可能性があります。COVID-19の世界的大流行、または将来の公衆衛生危機、およびそれに続く政府機関や中央銀行による政策は、世界の金融市場に大きな変動と不確実性をもたらし、今後ももたらし続ける可能性があり、世界の成長見通しに悪影響を及ぼします。

ファンドはサイバーセキュリティの侵害による運用リスクの影響を受けます。このような事態が発生した場合、ファンドは規制当局による罰則、風評被害、是正措置に伴う追加的なコンプライアンス費用、および/または財務上の損失を被る可能性があります。

負債証券への投資は発行体の信用リスクにさらされ、負債証券の価値は一般的に金利の変化と反比例して変動します。また、負債証券は一般的に証券取引所で取引されないため、流動性が低く、評価も困難です。

エクステンション・リスクとは、金利が上昇した場合、発行体(またはその他債務当事者)による特定の債務の返済が予想よりも遅くなり、これらの債務証券の価値が下落するリスクのこと。金利上昇は負債証券のデュレーションを長期化させ、時価総額を金利変動の影響を受けやすくする傾向があります。

金融サービス会社は、景気後退、通貨取引所、政府機関の規制、資本調達能力の低下、金利の変動、地理的市場、産業または商品におけるポर्टフォリオの集中、事業分野における新規参入者との競争などの悪影響を受けます。

変動金利証券は、基準金利の水準に基づいて証券のクーポンレートが変動する仕組みになっています。その結果、変動利付証券のクーポンは通常、金利が低下する環境で低下し、ファンドが証券から受け取る収益が減少します。変動利付証券のクーポンレートは、証券の条件に従って定期的リセットされます。その結果、金利上昇環境では、クーポンレートのリセット頻度が低い変動金利証券は、市場金利の変動に遅れをとる可能性があります。

ハイ・イールド債券、すなわち「ジャンク」債券は、流動性が低く、市場の変動や損失リスクが高いため、格付けの高い証券に比べて、投機性が高いと考えられています。

金利が低下した場合、またはポर्टフォリオに債務不履行が発生した場合、ファンドの収益が減少する可能性があります。

ファンドは、ファンドの取引活動、規模、ボラティリティに大きな影響を与える可能性のある1つまたは複数のインデックスまたはモデルの構成銘柄となる可能性があります。

インフレが上昇する時点で、ファンドの資産と分配金の現在価値は低下する可能性があります。

金利/リスクとは、金利の上昇によりファンドのポर्टフォリオの負債証券の価値が下落するリスクのことです。金利リスクは一般的に、短期の負債証券では低く、長期の負債証券では高くなります。

時価総額の大きい企業は、市場全体よりも成長速度が遅い可能性があります。

次ページのその他のリスクをご覧ください。

ファーストトラスト リミテッドデュレーション投資適格社債ETF

3月28日時点

リスクに関する考察(続き)

ファンドがロンドン銀行間取引金利(「LIBOR」)を参照金利として使用する変動金利または変動金利の債務に投資する限りにおいて、ファンドはLIBORリスクの影響を受けます。LIBORは参照金利としての利用を停止しており、担保付オーバーナイト・ファイナンス・レート(「SOFR」)を含む代替参照金利がLIBORと類似している、またはLIBORと同じ価値や経済的同等性を生み出す保証はありません。LIBORの利用不能または代替は、特定のファンド投資のパリュウ、流動性またはリターンに影響を与える可能性があり、ポジションの決済および新規取引の締結に関連するコストが発生する可能性があります。LIBORからの移行がファンドまたはファンドが投資する特定の金融商品に及ぼす潜在的な影響を予測することは困難であり、ファンドに損失が生じる可能性があります。

ファンド投資の中には、転売制限の対象となったり、店頭取引や出来高が限られていたり、活発な取引市場がなかったりするものがあります。流動性の低い証券はディスカウントで取引され、市場価値が大きく変動する可能性があります。

アクティブ運用ポートフォリオのポートフォリオ・マネジャーは、望ましい結果をもたらさない可能性のある投資手法やリスク分析を適用します。

市場リスクとは、特定の証券やファンドの株式全般が値下がりするリスクのことです。証券は、一般的な経済情勢、政治的な出来事、規制や市場の動向、金利の変化、証券価格のトレンドの認識などの要因によって引き起こされる市場変動の影響を受けます。その結果、ファンドの株式が値下がったり、他の投資を下回る可能性があります。さらに、戦争、テロ行為、感染症の蔓延、その他公衆衛生上の問題、景気後退、自然災害、その他といった地域的、地域的、世界的な事象がファンドに重大な悪影響を及ぼす可能性があります。

ファンドは、マーケットメーカーの数が限られているためにファンド株式の市場が活発でない可能性があるなど、多くの市場取引リスクに直面しています。マーケットメーカーまたは認定参加者が市場ストレス時に役割を縮小したり退出することを決定した場合、ファンドのポートフォリオ証券の基礎的価値とファンドの市場価格との関係を維持する裁定プロセスの有効性が阻害される可能性があります。

非多様性に分類されるファンドは、資産の比較的高い割合を限られた発行体に投資する可能性があります。その結果、ファンドがこれらの発行体の1社または複数社に影響を及ぼす単一の経済的または規制上の不利な事象の影響を受けやすくなり、ボラティリティが高くなり、特定の発行体に集中する可能性があります。

ファンドおよびファンド・アドバイザーは、統制や手続きを通じて様々な運用リスクの軽減を図ることがありますが、そのようなリスクから完全に保護することは不可能です。また、ファンドではカस्टディを含む様々なサービスを第三者に依存しており、これらのサービスに関連する遅延や障害が発生した場合、ファンドの目的達成能力に影響を与える可能性があります。

ファンドの市場価格は、通常、ファンドの純資産総額(以下「基準価額」)の変動および取引所における相対的な株式の需給に応じて変動し、ファンドのインベストメント・アドバイザーは、株式が基準価額を下回る、または基準価額(NAV)以上で取引されるかどうかを予測することはできません。

期限前返済リスクとは、債券の発行体が予定された満期日より前に元本を返済するリスクのことです。期限前償還が可能な負債証券は、金利が低下している時期には、ファンドが期限前償還で得た資金をより低い金利で再投資する必要が生じる可能性があるため、利益の可能性が低くなる場合があります。

ローンを発行する企業はレバレッジが高い傾向があるため、利息の繰り延べ、債務不履行、倒産などのリスクを受けやすくなります。ローンは通常、投資適格以下の格付けですが、格付けされていない場合もあります。その時点では、これらのローンに関連するリスクは、ハイ・イールド債券のリスクと同様です。シニア・ローン市場では、レンダーの保護が弱いローンが顕著に増加しており、将来、回収額や取引水準に影響を与える可能性があります。

単一のアセットクラス、国、地域、産業、またはセクターに大きなエクスポージャーを持つファンドは、広範に分散されたファンドよりも、経済や政治的な不利な

展開の影響を受ける可能性があります。中堅・中小企業の価格は、大企業に比べて変動が大きく、流動性が低い場合があります。

取引所での取引は、市場の状況やその他の理由により停止されることがあります。ファンドが取引所の上場を維持するための要件が引き続き満たされる、または変更されないという保証はありません。

ファンドが保有する証券またはその他資産は、市場相場以外の要素に基づいて評価される場合があります。これは、その資産または証券が集中取引所で取引されていないため、または市場の混乱時や流動性の低下時に発生する可能性があります。公正評価された資産や証券を含め、市場相場以外の手法で評価された保有銘柄情報は、市場相場を用いた場合よりも日数による評価の変動が大きくなる可能性があります。ファンドがポートフォリオのポジションをいつでも設定された評価額で売却または決済できる保証はありません。

ファンドでは、市場全体よりもボラティリティの高い証券に投資する場合があります。

発行時、TBA(「発表予定」)、遅延受渡し、またはフォワード・コミットメント・ベースでの証券の購入は、投資レバレッジを生じさせ、ファンドのボラティリティやデフォルトへの

エクスポージャーを増大させる可能性があります。First Trust Advisors L.P.はファンドのアドバイザーです。First Trust Advisors L.P.はファンドの販売会社である

First Trust Portfolios L.P.の関連会社です。

本情報は、特定の個人に対する投資推奨や助言を意図したものではありません。本情報を提供することにより、ファースト・トラストは、ERISA、内国歳入法、その他いかなる規制の枠組みにおいても、助言を行うことを約束するものではありません。金融の専門家は、投資リスクを独自に評価し、顧客にとって投資が適切かどうかを判断する際に独自の判断を下す責任があります。

定義

ブルームバーグ米国社債1-5年超インデックスは、満期1-5年の投資適格、固定金利、課税対象社債市場を測定しています。コンバクシティは、債券のデュレーションの利回り変化に対する感応度を測定します。

>> Fund Objective

This exchange-traded fund seeks to deliver current income.

>> Fund Facts

Fund Ticker	FSIG
CUSIP	33738D804
Intraday NAV	FSIGIV
Fund Inception Date	11/17/21
Expense Ratio	0.55%
30-Day SEC Yield [†]	4.73%
Primary Listing	NYSE Arca

>> Portfolio Managers

William Housey, CFA;
 Managing Director of Fixed Income
 Todd Larson, CFA; Senior Vice President
 Eric Maisel, CFA; Senior Vice President
 Jeffrey Scott, CFA; Senior Vice President
 Nathan Simons, CFA; Vice President
 Scott Skowronski, CFA; Senior Vice President

>> Fund Description

- >> The First Trust Limited Duration Investment Grade Corporate ETF is an actively managed exchange-traded fund.
- >> Under normal market conditions, the fund seeks to achieve its investment objective by investing at least 80% of its net assets (plus any borrowings for investment purposes) in investment grade corporate debt securities. The fund may invest up to 20% of its net assets (plus any borrowings for investment purposes) in debt securities of any credit quality, including senior loans and other debt securities that are below investment grade. The fund has a limited duration portfolio mandate and seeks to construct a portfolio that has a weighted average duration of +/- one year of the Bloomberg U.S. Corporate Bond 1-5 Year Index.[‡]
 - The fund favors companies that produce relatively stable cash flows through an economic cycle, companies that have valuations supportive of their debt balances and companies that have management teams with a sound track record.
 - Key considerations of portfolio construction include yield curve management (focusing on duration, convexity and yield curve risk), relative value, portfolio diversification, issuer liquidity and continuous monitoring.
 - Active management of duration, sector exposure and security selection may improve the ability of the fund to respond to dynamic market conditions and has the potential to reduce risk while maintaining attractive income.

>> Fund Advisor

- >> The portfolio is selected and managed by a portfolio management team (the "Team") at First Trust Advisors L.P.
 - The investment philosophy of the Team is based on the belief that deep fundamental credit analysis performed by a highly experienced credit team, within a risk managed framework, will generate higher absolute and risk-adjusted returns within investment grade debt strategies.
 - The Team combines a rigorous bottom-up fundamental credit analysis and disciplined portfolio construction. Risk management is a critical component of the entire process and is embedded within the Team's fundamental credit analysis and portfolio construction.
 - Fundamental credit analysis involves the evaluation of the macro-economy, industry trends, consistency of cash flows, valuation and management quality, among other considerations. Through fundamental credit analysis, the Team can position the portfolio in securities that they believe will provide the most attractive relative value in the market.

>> Performance Summary (%)

	3 Month	YTD	1 Year	3 Year	5 Year	10 Year	Since Fund Inception
Fund Performance*							
Net Asset Value (NAV)	0.41	0.41	4.71	—	—	—	0.82
After Tax Held	-0.06	-0.06	2.74	—	—	—	-0.60
After Tax Sold	0.24	0.24	2.76	—	—	—	0.01
Market Price	0.20	0.20	4.43	—	—	—	0.79
Index Performance**							
Bloomberg US Corporate Bond 1-5 Year Index	0.60	0.60	5.07	—	—	—	0.35

Performance data quoted represents past performance. Past performance is not a guarantee of future results and current performance may be higher or lower than performance quoted. Investment returns and principal value will fluctuate and shares when sold or redeemed, may be worth more or less than their original cost. You can obtain performance information which is current through the most recent month-end by visiting www.ftportfolios.com.

[†]30-day SEC yield is calculated by dividing the net investment income per share earned during the most recent 30-day period by the maximum offering price per share on the last day of the period and includes the effects of fee waivers and expense reimbursements.

*NAV returns are based on the fund's net asset value which represents the fund's net assets (assets less liabilities) divided by the fund's outstanding shares. **After Tax Held** returns represent return after taxes on distributions. Assumes shares have not been sold. **After Tax Sold** returns represent the return after taxes on distributions and the sale of fund shares. Returns do not represent the returns you would receive if you traded shares at other times. **Market Price** returns are determined by using the midpoint of the national best bid offer price ("NBBO") as of the time that the fund's NAV is calculated. Returns are average annualized total returns, except those for periods of less than one year, which are cumulative. After-tax returns are calculated using the historical highest individual federal marginal income tax rates and do not reflect the impact of state and local taxes. Actual after-tax returns depend on the investor's tax situation and may differ from those shown. The after-tax returns shown are not relevant to investors who hold their fund shares through tax-deferred arrangements such as 401(k) plans or individual retirement accounts.

**Performance information for each listed index is for illustrative purposes only and does not represent actual fund performance. Indexes do not charge management fees or brokerage expenses, and no such fees or expenses were deducted from the performance shown. Indexes are unmanaged and an investor cannot invest directly in an index.

[‡]The use of leverage is not a principal investment strategy of the fund.

>> Portfolio Information

Number Of Holdings	278
Weighted Average Effective Duration ¹	2.84 Years
Weighted Average Maturity	3.45 Years
Weighted Average Price	\$98.11
Option-Adjusted Spread ²	71 bps

>> Top Industry Exposure (%)

Banking	19.10
Technology	16.09
Healthcare	12.38
Food and Beverage	9.02
Health Insurance	5.54
P&C	4.69
Environmental	3.62
Pharmaceuticals	3.19
Electric	2.93
Aerospace/Defense	2.73

>> Top Holdings (%)

MSCI INC 4%, due 11/15/2029	1.38
OPEN TEXT CORP 6.90%, due 12/01/2027	1.26
UNITED RENTALS (NORTH AMERICA) 6%, due 12/15/2029	1.15
1011778 BC / NEW RED FIN 5.75%, due 04/15/2025	1.08
BERRY GLOBAL INC 5.50%, due 04/15/2028	1.08
JABIL INC 0%, due 04/01/2024	1.07
GLOBAL PAYMENTS INC 0%, due 04/01/2024	1.06
IQVIA INC 5.70%, due 05/15/2028	1.04
BROWN & BROWN INC 4.20%, due 09/15/2024	1.02
MORGAN STANLEY Variable rate, due 07/20/2029	0.98

>> Maturity Exposure (%)

Cash & Equivalents	1.48
0-1 Years	5.83
1-2 Years	20.55
2-3 Years	15.75
3-4 Years	21.16
4-5 Years	22.52
>5 Years	12.71

>> Credit Quality (%)³

Cash & Equivalents	1.48
AA	1.95
AA-	11.15
A+	7.00
A	8.88
A-	14.86
BBB+	15.67
BBB	19.33
BBB-	16.39
BB+	1.69
BB	0.77
BB-	0.83

>> Security Type (%)

Fixed	99.01
Floating	0.99

Portfolio information statistics exclude cash and other assets and liabilities.

¹A measure of a bond's sensitivity to interest rate changes that reflects the change in a bond's price given a change in yield.

²A measurement of the spread of a fixed-income security rate and the risk-free rate of return, which is adjusted to take into account an embedded option.

³The ratings are by one or more nationally recognized statistical rating organizations (NRSROs), including S&P Global Ratings, Moody's Investors Service, Inc., Fitch Ratings, or a comparably rated NRSRO. For situations in which a security is rated by more than one NRSRO and the ratings are not equivalent, the highest ratings are used. Ratings are measured highest to lowest on a scale that generally ranges from AAA to D for long-term ratings and A-1+ to C for short-term ratings. Investment grade is defined as those issuers that have a long-term credit rating of BBB- or higher or a short-term credit rating of A-3 or higher. "NR" indicates no rating. The credit ratings shown relate to the creditworthiness of the issuers of the underlying securities in the Fund, and not to the Fund or its shares. U.S. Treasury, U.S. Agency and U.S. Agency mortgage-backed securities appear under "Government". Credit ratings are subject to change.

You should consider the fund's investment objectives, risks, and charges and expenses carefully before investing. Contact First Trust Portfolios L.P. at 1-800-621-1675 or visit www.ftportfolios.com to obtain a prospectus or summary prospectus which contains this and other information about the fund. The prospectus or summary prospectus should be read carefully before investing.

Risk Considerations

You could lose money by investing in a fund. An investment in a fund is not a deposit of a bank and is not insured or guaranteed. There can be no assurance that a fund's objective(s) will be achieved. Investors buying or selling shares on the secondary market may incur customary brokerage commissions. Please refer to each fund's prospectus and Statement of Additional Information for additional details on a fund's risks. The order of the below risk factors does not indicate the significance of any particular risk factor.

Unlike mutual funds, shares of the fund may only be redeemed directly from a fund by authorized participants in very large creation/redemption units. If a fund's authorized participants are unable to proceed with creation/redemption orders and no other authorized participant is able to step forward to create or redeem, fund shares may trade at a premium or discount to a fund's net asset value and possibly face delisting and the bid/ask spread may widen.

During periods of falling interest rates if an issuer calls higher-yielding debt instruments, a fund may be forced to invest the proceeds at lower interest rates, likely resulting in a decline in the fund's income.

A fund that effects all or a portion of its creations and redemptions for cash rather than in-kind may be less tax-efficient.

Covenant-lite loans contain fewer maintenance covenants than traditional loans and may not include terms that allow the lender to monitor the financial performance of the borrower and declare a default if certain criteria are breached. This may hinder a fund's ability to mitigate problems and increase a fund's exposure to losses on such investments.

An issuer or other obligated party of a debt security may be unable or unwilling to make dividend, interest and/or principal payments when due and the value of a security may decline as a result.

Ratings assigned by a credit rating agency are opinions of such entities, not absolute standards of credit quality and they do not evaluate risks of securities. Any shortcomings or inefficiencies in the process of determining credit ratings may adversely affect the credit ratings of the securities held by a fund and their perceived or actual credit risk.

Current market conditions risk is the risk that a particular investment, or shares of the fund in general, may fall in value due to current market conditions. As a means to fight inflation, the Federal Reserve and certain foreign central banks have raised interest rates and expect to continue to do so, and the Federal Reserve has announced that it intends to reverse previously implemented quantitative easing. Recent and potential future bank failures could result in disruption to the broader banking industry or markets generally and reduce confidence in financial institutions and the economy as a whole, which may also heighten market volatility and reduce liquidity. Ongoing armed conflicts between Russia and Ukraine in Europe and among Israel, Hamas and other militant groups in the Middle East, have caused and could continue to cause significant market disruptions and volatility within the markets in Russia, Europe, the Middle East and the United States. The hostilities and sanctions resulting from those hostilities have and could continue to have a significant impact on certain fund investments as well as fund performance and liquidity. The COVID-19 global pandemic, or any future public health crisis, and the ensuing policies enacted by governments

and central banks have caused and may continue to cause significant volatility and uncertainty in global financial markets, negatively impacting global growth prospects.

A fund is susceptible to operational risks through breaches in cyber security. Such events could cause a fund to incur regulatory penalties, reputational damage, additional compliance costs associated with corrective measures and/or financial loss.

Investments in debt securities subject the holder to the credit risk of the issuer and the value of debt securities will generally change inversely with changes in interest rates. In addition, debt securities generally do not trade on a securities exchange making them less liquid and more difficult to value.

Extension risk is the risk that, when interest rates rise, certain obligations will be paid off by the issuer (or other obligated party) more slowly than anticipated, causing the value of these debt securities to fall. Rising interest rates tend to extend the duration of debt securities, making their market value more sensitive to changes in interest rates.

Financial services companies are subject to the adverse effects of economic recession, currency exchange rates, government regulation, decreases in the availability of capital, volatile interest rates, portfolio concentration in geographic markets, industries or products, and competition from new entrants in their fields of business.

Floating rate securities are structured so that the security's coupon rate fluctuates based upon the level of a reference rate. As a result, the coupon on floating rate securities will generally decline in a falling interest rate environment, causing a fund to experience a reduction in the income it receives from the security. A floating rate security's coupon rate resets periodically according to the terms of the security. Consequently, in a rising interest rate environment, floating rate securities with coupon rates that reset infrequently may lag behind the changes in market interest rates.

High yield securities, or "junk" bonds, are less liquid and are subject to greater market fluctuations and risk of loss than securities with higher ratings, and therefore, are considered to be highly speculative.

A fund's income may decline when interest rates fall or if there are defaults in its portfolio.

A fund may be a constituent of one or more indices or models which could greatly affect a fund's trading activity, size and volatility.

As inflation increases, the present value of a fund's assets and distributions may decline.

Interest rate risk is the risk that the value of the debt securities in a fund's portfolio will decline because of rising interest rates. Interest rate risk is generally lower for shorter term debt securities and higher for longer-term debt securities.

Large capitalization companies may grow at a slower rate than the overall market.

Please see additional risks on the following page.

Risk Considerations (continued)

To the extent a fund invests in floating or variable rate obligations that use the London Interbank Offered Rate ("LIBOR") as a reference interest rate, it is subject to LIBOR Risk. LIBOR has ceased to be made available as a reference rate and there is no assurance that any alternative reference rate, including the Secured Overnight Financing Rate ("SOFR"), will be similar to or produce the same value or economic equivalence as LIBOR. The unavailability or replacement of LIBOR may affect the value, liquidity or return on certain fund investments and may result in costs incurred in connection with closing out positions and entering into new trades. Any potential effects of the transition away from LIBOR on a fund or on certain instruments in which a fund invests is difficult to predict and could result in losses to the fund.

Certain fund investments may be subject to restrictions on resale, trade over-the-counter or in limited volume, or lack an active trading market. Illiquid securities may trade at a discount and may be subject to wide fluctuations in market value.

The portfolio managers of an actively managed portfolio will apply investment techniques and risk analyses that may not have the desired result.

Market risk is the risk that a particular security, or shares of a fund in general may fall in value. Securities are subject to market fluctuations caused by such factors as general economic conditions, political events, regulatory or market developments, changes in interest rates and perceived trends in securities prices. Shares of a fund could decline in value or underperform other investments as a result. In addition, local, regional or global events such as war, acts of terrorism, spread of infectious disease or other public health issues, recessions, natural disasters or other events could have significant negative impact on a fund.

A fund faces numerous market trading risks, including the potential lack of an active market for fund shares due to a limited number of market makers. Decisions by market makers or authorized participants to reduce their role or step away in times of market stress could inhibit the effectiveness of the arbitrage process in maintaining the relationship between the underlying values of a fund's portfolio securities and a fund's market price.

A fund classified as "non-diversified" may invest a relatively high percentage of its assets in a limited number of issuers. As a result, a fund may be more susceptible to a single adverse economic or regulatory occurrence affecting one or more of these issuers, experience increased volatility and be highly concentrated in certain issuers.

A fund and a fund's advisor may seek to reduce various operational risks through controls and procedures, but it is not possible to completely protect against such risks. The fund also relies on third parties for a range of services, including custody, and any delay or failure related to those services may affect the fund's ability to meet its objective.

The market price of a fund's shares will generally fluctuate in accordance with changes in the fund's net asset value ("NAV") as well as the relative supply of and demand for shares on the exchange, and a fund's investment advisor cannot predict whether shares will trade below, at or above their NAV.

Prepayment risk is the risk that the issuer of a debt security will repay principal prior to the scheduled maturity date. Debt securities allowing prepayment may offer less potential for gains during a period of declining interest rates, as a fund may be required to reinvest the proceeds of any prepayment at lower interest rates.

Companies that issue loans tend to be highly leveraged and thus are more susceptible to the risks of interest deferral, default and/or bankruptcy. Loans are usually rated below investment grade but may also be unrated. As a result, the risks associated with these loans are similar to the risks of high-yield fixed income instruments. The senior loan market has seen a significant increase in loans with weaker lender protections which may impact recovery values and/or trading levels in the future.

A fund with significant exposure to a single asset class, country, region, industry, or sector may be more affected by an adverse economic or political development than a broadly diversified fund.

Securities of small- and mid-capitalization companies may experience greater price volatility and be less liquid than larger, more established companies.

Trading on an exchange may be halted due to market conditions or other reasons. There can be no assurance that a fund's requirements to maintain the exchange listing will continue to be met or be unchanged.

A fund may hold securities or other assets that may be valued on the basis of factors other than market quotations. This may occur because the asset or security does not trade on a centralized exchange, or in times of market turmoil or reduced liquidity. Portfolio holdings that are valued using techniques other than market quotations, including "fair valued" assets or securities, may be subject to greater fluctuation in their valuations from one day to the next than if market quotations were used. There is no assurance that a fund could sell or close out a portfolio position for the value established for it at any time.

A fund may invest in securities that exhibit more volatility than the market as a whole.

The purchase of securities on a when-issued, TBA ("to be announced"), delayed delivery or forward commitment basis may give rise to investment leverage and increase a fund's volatility and exposure to default.

First Trust Advisors L.P. is the adviser to the fund. First Trust Advisors L.P. is an affiliate of First Trust Portfolios L.P., the fund's distributor.

The information presented is not intended to constitute an investment recommendation for, or advice to, any specific person. By providing this information, First Trust is not undertaking to give advice in any fiduciary capacity within the meaning of ERISA, the Internal Revenue Code or any other regulatory framework. Financial professionals are responsible for evaluating investment risks independently and for exercising independent judgment in determining whether investments are appropriate for their clients.

Definitions

The **Bloomberg U.S. Corporate Bond 1-5 Year Index** measures the investment grade, fixed-rate, taxable corporate bond market with 1-5 year maturities. **Convexity** measures the sensitivity of a bond's duration to changes in yield.

ご留意事項

- ◆ 本資料は、ファンドの状況及び関連情報のご提供を目的としており、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- ◆ ファンド投資には、運用会社提供資料及び／又は、「PPM（目論見書）」などをご確認の上ご自身の責任のもとご判断ください。
- ◆ 本資料は、運用会社提供資料及び／又は、弊社が作成・編集・和訳をしたもので、正文は運用会社提供資料とします。
- ◆ 本資料のお取扱いは、お客さま／貴社関係者限りとし第三者への配布及び、情報提供者の承諾を得ない二次利用はできません。
- ◆ 本資料は、信頼できると考えられるデータ・情報に基づいて作成しておりますが、その正確性、完全性及び将来の運用成果等について保証するものではありません。記載内容は予告なく変更されることがあります。
- ◆ 本資料の金融商品は、値動きのある有価証券等に投資しますので基準価格は変動するため、投資元本や利回りが保証されているものではありません。
- ◆ ファンドは、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
- ◆ 本資料の運用会社へのコンタクトをご希望される場合は、事前に弊社までご連絡をお願いいたします。又、ファンドの詳細情報は、弊社までお問い合わせください。

TP2024061208

Teneo Partners 株式会社（テネオ・パートナーズ）

第一種及び第二種金融商品取引業 関東財務局長（金商）第2315号 加入協会：日本証券業協会
住所：〒104-0031 東京都中央区京橋3-3-2 小松ビル3階 Tel：03-4550-2518（代）
E-mail：info@teneopartners.co.jp HP：www.teneopartners.co.jp